



MECENAT
AWARDS
2024

メセナアワード2024

2024年11月26日発行

- 発行人
夏坂真澄
- 編集人
佐藤華名子 | 齊藤 望 | 藤本恭代 | 妹尾美穂子 | 澤田澄子
公益社団法人企業メセナ協議会
- デザイン
NDCグラフィックス
- 印刷
奥村印刷株式会社



発行
公益社団法人企業メセナ協議会
108-0014 東京都港区芝5-3-2 +SHIFT MITA 8階
Tel. 03-5439-4520 | Fax.03-5439-4521

● 公益社団法人企業メセナ協議会は、
企業や芸術文化にかかわる団体・個人が集い、
芸術文化の振興とこれを通じた
心豊かなより良い社会づくりに取り組んでいます。

詳しい事業内容はWEBサイトをご覧ください。
<https://www.mecenat.or.jp/>

©企業メセナ協議会
本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



MECENAT AWARDS 2024

メセナアワード2024

メセナアワード



企業によるメセナの充実と
社会からの関心を高めることを目的に、
1991年に「メセナ大賞」(2004年より
「メセナアワード」に改称)を創設しました。
2023年までに、全国各地の優れた
メセナ活動247件を表彰してきました。

2014年3月、協議会設立25周年の節目を捉え、
メセナ認定制度「This is MECENAT」を
スタートしました。

これを機に、「メセナアワード」は
「This is MECENAT」の認定活動の中から、
特に優れた活動を表彰しています。

04 ごあいさつ

[公社]企業メセナ協議会 会長 二宮雅也

05 メセナアワード2024 受賞活動

06 2024年度のメセナアワード

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長 / [株]電通コーポレートワン 吉田祐子

07 メセナアワード トロフィー

08 メセナ大賞

- カトーレック[株] —— 四国村ミウゼアムのリニューアル

10 トップ・インタビュー

「遺す」という大切な役割
カトーレック[株] 代表取締役社長 加藤英輔

12 優秀賞

- 大分県信用組合 —— けんしん創立70周年記念 第32回けんしん美術展
- 花王[株] —— 花王国際こども環境絵画コンテスト
- [公財]鹿島美術財団 —— ポストン美術館 日本美術総合調査・図録・
派遣研究者へのオーラルアーカイブ
- [公財]クマ財団 —— 奨学金や助成金、ギャラリー運営を通じた
若手クリエイターの育英支援事業
- [公財]ニッセイ文化振興財団 / 日本生命保険[相] —— ニッセイ名作シリーズ

22 メセナアワード2024選考評

26 これまでの受賞活動

32 「This is MECENAT」2024年度 認定活動一覧

37 [公社]企業メセナ協議会 会員

38 [公社]企業メセナ協議会の主な活動

ごあいさつ

このたびの「メセナアワード2024」において受賞された企業並びに団体の皆さま、誠におめでとうございます。本年度で34回目となる本賞は毎年、優れたメセナ活動を行った企業・団体などに対して、その功績を称え、活動の一層の充実を祈念してお贈りするものです。「メセナアワード2024」は、メセナ活動認定制度「This is MECENAT 2023」に認定された企業による芸術文化支援活動を選考対象としており、全国各地で、創意工夫された多様なメセナ活動が展開されていることを、今回も沢山のご応募から確認することができました。

芸術文化を普及促進するメセナ活動が、人間の尊厳を守り、人の生きる力を高めることにつながると確信しています。メセナ活動への強い想いと弛まぬ努力を重ねておられる皆さまの取り組みが、さまざまなステークホルダーとの連携や協働を通じて社会的課題を解決していることに、心より敬意を表したいと思います。

また、「メセナアワード2024」では、メセナ大賞と5つの優秀賞が選ばれました。選考委員の皆さまには、応募いただいた取り組みが、どのような社会貢献に寄与しているかを明示するような点を、評価の視点に加えることで、企業・団体のメセナ活動の多様性を表現しております。メセナ活動を比較・評価するという難しい審査に対して、真摯にご議論をいただきました選考委員の皆さまに、深く感謝申し上げます。

少子高齢化、気候変動の激甚化などをはじめ、地域における社会課題も複雑化していく中、社会における芸術文化への期待や役割はますます大きくなってまいります。協議会としても、引き続き企業をはじめ芸術文化にかかわる関係者の皆さまとともに、文化と経済の両輪による創造的で心豊かな社会の実現に努めてまいります。引き続き皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



[公社]企業メセナ協議会 会長
二宮雅也

メセナアワード2024 受賞活動

企業や企業財団、それらの連合体が取り組むメセナ（芸術文化振興による心豊かなより良い社会づくり）活動を表彰する「メセナアワード」。34回目を迎えた本年は「This is MECENAT 2023」で認定された全国175件（116社・団体）の活動より、メセナ大賞と5件の優秀賞が選ばれました。

メセナ大賞

カトーレック株式会社

四国村ミウゼアムのリニューアル

● — 地域密着で、美術の裾野を広げる希望の場 —

大分県信用組合

けんしん創立70周年記念 第32回けんしん美術展

● — 絵画を通して世界の子どもの環境意識を高める —

花王株式会社

花王国際子ども環境絵画コンテスト

● — 日本の芸術を伝承するボストン美術館との協働 —

公益財団法人鹿島美術財団

ボストン美術館 日本美術総合調査・図録・派遣研究者へのオーラルアーカイブ

● — 次世代アーティストに自由な資金と交流の場を提供 —

公益財団法人クマ財団

奨学金や助成金、ギャラリー運営を通じた若手クリエイターの育英支援事業

● — 子どもと舞台芸術との出会いの場をつくり続ける —

公益財団法人ニッセイ文化振興財団 / 日本生命保険相互会社

ニッセイ名作シリーズ

※優秀賞にはそれぞれ特に評価の対象となった点を記載しています。

2024年度のメセナアワード

「メセナアワード2024」において、受賞された企業・団体の皆さま、そしてこの取り組みに携わったすべての関係者の皆さまに、心よりお祝いと敬意を表します。また、長時間にわたり真摯に審査にご尽力いただいた選考委員の皆さまにも、深く感謝を申し上げます。

本年度のアワードは、「This is MECENAT 2023」に認定された175件の活動の中から、特に優れた6件が選出されました。それぞれのプロジェクトは、文化芸術の支援を超え、地域社会や次世代育成、そして社会課題の解決に真摯に向き合い、持続可能な未来を目指したビジョンと高い実行力を備えている点が高く評価されました。

私は、企業メセナ協議会の認定・顕彰部会長という立場に加え、企業でメセナ活動を推進している者として、今回の選考を通じて、企業が果たすべき文化芸術支援の役割とその広がり的重要性をあらためて実感いたしました。現代におけるメセナ活動は、単なる社会貢献の枠を超え、企業自身の存在意義を社会に問いかけるものとなっています。今回の大賞や優秀賞のみならず、すべての審査対象案件が、その時代の要請にこたえ、未来に向けて新たな文化創造の道を切り拓いていることが、非常に印象深く感じられました。

これらの活動が、次世代の文化芸術の発展や普及における新たな道標となり、さらなる広がりを見せることを確信しております。あらためて、受賞された企業・団体の皆さまに敬意を表し、今後も文化芸術を通じて、より豊かで持続可能な社会の実現に向けてともに歩んでいけることを願っています。



[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長
[株]電通コーポレートワン 総務オフィス
CSR・社会貢献部 部長

吉田祐子

メセナアワード トロフィー メセナ大賞 | 優秀賞 6賞へ贈呈

アーティストの制作によるオリジナルトロフィーを贈呈いたします。
協力：[株]ワコールアートセンター



派生
2024年度作品
70×70×250mm
銅、シルバーメッキ

撮影：佐藤茂

2024 トロフィー制作

花山 ちひろ | はなやま・ちひろ

1993年愛媛県生まれ。2018年神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科総合アートデザイン専攻修了。ミクロの世界をモチーフに、細菌や微生物の透明度や規則性を表現している。自身が提案する「自然界の存在する価値」をテーマに制作を行っている。2016年 第29回日本ジュエリー展Under26 部門賞受賞。JJA 日本ジュエリーデザインアワード2017 新人大賞/JJF賞受賞。SICF20 アストリッド・クライン賞受賞。その他受賞、入選多数。



作品紹介 ● 細菌、微生物は私たちに、大きな影響をおよぼしています。近年、新型コロナウイルス感染症に脅かされ、世界は大混乱にありました。人間は、徐々にそれに対応すべくワクチンをつくり、生活をあらため、対策を練っていきました。現在も昔もその繰り返しであり日々、共生していく方法を見出さなければなりません。そのような閉鎖された期間を経て、芸術は、人々の生活に楽しみや癒しを与え、生活するうえで欠けてはならないものと考えます。メセナ活動は人と人、人とモノとの芸術文化の発展と可能性を多く秘めていると考えます。今後のメセナ活動がよりよい発展となりますよう、日々変化していく細菌をモチーフに「派生」をテーマに制作しました。

カトーレック株式会社

四国村ミュージアムのリニューアル

【活動地域：香川県】

香川県屋島の南麓5万7,000m²に広がる野外博物館・四国村。カトーレック創業者の加藤達雄氏が1976年に開設し、江戸～大正時代に建てられた四国各地の古民家や産業遺産をはじめ、それにまつわる民具、民俗資料を収集・保存・展示している。開村から約半世紀を経て、博物館の存在意義を見直し、2022年に「四国村ミュージアム」と名称を変え大きくリニューアルした。

施設入口には、新たなランドマークとして東京大学准教授・川添善行氏が設計したエントランス棟「おやねさん」を新設したほか、2つの蔵をインフォメーションセンター・ミニシアターに活用。また、主要な建物と四国の伝統産業である砂糖づくりや醤油醸造、楮蒸しなどの過程や道具の解説、当時暮らしていた家族へのインタビュー映像など、展示内容も全面的に刷新し発信力を強化。さらに、約2万点の民俗資料（うち6,514点が国の重要有形民俗文化財指定）をおさめた収蔵庫も公開し、毎月予約制のツアーを実施している。

週末は囲炉裏に火を入れ、季節に応じた飾りを施すほか、小豆島農村歌舞伎舞台では石切り唄・砂糖唄といった仕事唄や民話オペラを上演するなど、展示のみならずさまざまな手法で人々の営みや生き様を伝える。リニューアルにより年間の来村者数も増加し、多言語対応の音声ガイドの導入を受けて外国人が3割を占めるほか、小学生以下を無料にし、校外学習の利用もさらに増えている。

新名称は、開村時から親交が深かった画家・猪熊弦一郎氏が『生きている四国村』という文章に残した「大きな野外の建築ミュージアムよ。がんばってくれ。」という一節からきている。四国の先人の労苦や知恵、祈りが込められた「人智遺産」は、創設者たちのエールとともに、今なお生き続けている。

受賞理由

- 歴史的建築物や文化財の維持保全とともに、公開・活用しながら先人の暮らしを後世に伝え、博物館の新たな可能性を広げている。
- リニューアルを経て展示内容を充実させ、よりユニバーサルかつていねいに発信する工夫により、地域文化の理解促進につなげている。



[上] 2022年新設のエントランス棟。愛称の「おやねさん」は、うねるような特徴的な屋根、屋根のかたちをした屋島、博物館の原点である「わら家」の美しい茅葺屋根などに因む

[下] 毎年、県内各地より校外学習として約40校・4,000人近くの小学生が訪れる。「かずら橋」を渡る賑やかな声が、秋の風物詩となっている

カトーレック株式会社
企業プロフィール
[2024年3月時点]

●
企業所在地：東京都江東区
創業年：1961年
資本金：7,600万円
従業員数：2,270名
(グループ総数7,900名)
主な事業：ロジスティクス事業
(運送、倉庫、物流加工)、
エレクトロニクス事業
(電子機器の製造受託サービス)
URL：[https://
www.katolec.com/](https://www.katolec.com/)



トップ・インタビュー

メセナアワード
2024
メセナ大賞受賞

「遺す」という大切な役割

カトーレック株式会社 代表取締役社長 **加藤英輔**

大賞受賞おめでとうございます。最初に感想をお聞かせください。

本当にうれしい、その一言です。

父が社長だった1994年、弊社は四国村の運営に関して「メセナ地域賞」をいただいています。30年経ち、私が父とほぼ同じ年齢になった今年、大賞をいただきました。世代を超えた地道な取り組みを評価いただき、しみじみとありがたいです。

あらためて1976年に「四国村」を開村された経緯を教えてください。

弊社は香川県高松市の廻漕業から始まり、陸運業を祖業とする会社です。あのころは重い荷物を運ぶ仕事も多く、腰や膝を痛める社員がいました。父は彼らの第2の職場として讃岐うどん店『わら家』をつくったのです。古民家を移築して店を始めたのですが、父はその茅葺き屋根の意匠に魅せられました。「美術品は愛好者が多く、後世に遺される。しかし四国の人たちの営みが滲む民家や道具も同様に遺すべきでは」と古民家を集めました。賛同いただいた方から土地を譲り受け、四国村を起ち上げ、公開してきたのです。

思いを引き継いだ加藤社長が、2022年に「四国村ミュージアム」へとリニューアルされました。契機は何だったのでしょうか？

いわば危機感です。かつて四国村には年間20万人ほどの来場者がいましたが、近年は4万人ほどに減少していました。この数を増やしたいこともありましたが「四国村の見え方、景色が変わってきた」ことに危機感を感じたのです。

「見え方、景色が変わった」とは？

開村当初、四国村に来ていただく方は、古民家が身近だった世代の方が多くいました。「お母さんもこんな家で育った」「竈を使っていた」と古民家を前に自然と会話が生まれていました。ただ時を経て、そうした生活体験がない世代が多数を占めるようになりました。古民家はあれど“営み”が見えない展示になり始めていたのです。建築史家である伊藤ていじさんが1976年の開村セレモニーでおっしゃった「貴重な建物が復元されたのは意義深いですが、抜け殻にしてはならない」との言葉が頭をよぎりました。



かとう・えいすけ

- 1954年 香川県高松市出身
- 1978年 東京大学法学部卒業
- 1978年 NHK入局
 - 報道局、甲府放送局にて番組制作に携わる
 - 「海外ウィークリー」「NC9」「小さな旅」等を担当
- 1988年 加藤陸運[株] (現カトーレック[株])入社
- 1997年 同社 代表取締役社長に就任 現在に至る
- 2018年 [公財]四国民家博物館 副理事長に就任
- 2022年 同館 理事長に就任 現在に至る

そこで展示されている古民家に住んでいた方などを取材、動画を撮り、展示公開されたのですね。

はい。「今ならば、まだそこで営みを育んでいた方がおられるはず」と探し出してインタビューをさせていただきました。これまでもあった古民家の壁のキズや民具から、生活の息吹が伝わるようになりました。エントランスに新たに建てた「おやねさん」や瀬戸内国際芸術祭との連携の効果もあわせ、毎年、少しずつ来場者が増えています。より多くの方に当時の生活の知恵と豊かさ、幸せの本質のようなものに触れる機会を生み出せたかなと自負しています。

そんな御社にとってメセナ活動はどのような位置づけですか？

四国・高松は弊社発祥の地で、グローバルにビジネスを展開する今も大切な場所。貢献したい意識が当たり前にあります。メセナ活動はその一つ。四国村ミュージアムを通じ、地域文化を遺し、伝える。先人の営みや工夫から学びを得る。その機会を生み出すことは会社経営とはまた別に、やらなければならない使命と考えております。「KATOLEC」の社名は、1992年に「加藤陸運」から変えたものです。新しい社名のLECは、ロジスティクスのLと、エレクトロニクスのE、そしてカルチャーのCを付けたものです。父の強い思いからCが付いた。「四国村を継続させよ」「原点である人々の営みを忘れるな」とのメッセージと受け止めています。

メセナ活動における、今後のビジョンは？

四国村を磨き上げながら、その輪を広げていきたい。イサム・ノグチや流政之といった香川に制作拠点を構えていた彫刻家の足跡など、周辺には文化的な素地が点在しています。瀬戸内国際芸術祭などを通じて、国内外から瀬戸内と高松が目目される今、その一翼を四国村ミュージアムが担いつつ、新たなつながりを生み出す役割を果たしていきたいです。

[聞き手・構成：箱田高樹(カデナクリエイト)]

大分県信用組合

けんしん創立70周年記念 第32回けんしん美術展

【活動地域：大分県】

2023年に創立70周年を迎えた大分県信用組合は、県内を拠点に38店舗展開する九州で最大規模の協同組織金融機関だ。自治体や大学機関をはじめ130団体と包括連携協定を結び、健康、子育て、まちづくり、観光など幅広いテーマで地方創生活動に取り組む。その一つに、地域の芸術文化活動の振興支援を目的に、1992年から「けんしん美術展」を開催している。

毎年県内在住者を対象に、自由なテーマで洋画・日本画の未発表作品を150点募集している。3名の審査員によって「けんしん大賞」をはじめ優秀賞、特別賞など20点が選出され、大賞作品には賞金と組合からの買い取り額をあわせた50万円が支払われる。参加年齢の幅広さが特徴で、昨年は8歳から101歳まで出品し、すべての作品は10月に同組合本店のホールで開催する美術展で10日間展示され、その後、入賞作品のみ2カ所の支店で巡回展示される。大分の芸術の秋を彩る恒例行事として、表彰式や審査講評は地元の民放テレビやラジオ、新聞でも取り上げられ、昨年は650人が来場した。

2017年には若手・新人作家の発掘・育成を目的に、40歳以下を対象とした「けんしん同友会賞」を創設。昨年は3名の高校生が選ばれた。過去の出品・入賞者の中には、美術館館長に就任する人や美術教諭の立場で後進の指導にあたる人もおり、美術愛好家の裾野を拓げている。また、会場では地域で創作活動を行う障がい者の作品展も同時開催し、展示機会の少ない作家と鑑賞者との出会いの場を創出している。

近年は市中のギャラリーや大学、公立美術館でも特別展を開催。さまざまな人の希望をつなぎ、地域文化を醸成する架け橋となっている。

受賞理由

- 継続して幅広い人々の創作・交流の場をつくり、地域の活性化と文化振興に寄与している。
- 発表機会の提供により、地域の人材育成とともに、芸術文化の裾野の拡大と循環につなげている。



[上] 表彰式の様子。2023年は創立周年記念として「けんしん創立70周年記念特別賞」を設けた

[下] 美術展の会場風景。作品の展示や設営はすべて職員が行っている

大分県信用組合
団体プロフィール
[2024年9月時点]

●
本店所在地：大分県大分市
創立年：1953年
出資金：139億円
職員数：421名
主な事業：金融
URL：[https://
www.oita-kenshin.co.jp/](https://www.oita-kenshin.co.jp/)

花王株式会社

花王国際こども環境絵画コンテスト

【活動地域：全国各地、海外】

2023年に第14回を迎えた「花王国際こども環境絵画コンテスト」は、31の国・地域の子どもたちから1万5,916点の応募が集まった。地域別では、国内798点、アジア・太平洋1万4,644点、米州99点、欧州216点、中東151点、アフリカ8点と国際色豊かなコンテストとなっている。

同コンテストは2010年にインドネシアで開催された環境配慮型製品・サービスの展示会に花王が出展した際、同社ブースで、現地の子どもたちが環境について考えて描いた絵を展示したことがきっかけで始まった。絵に込められた子どもたちのメッセージに、当時の社長をはじめ皆が心を打たれ、「子どもたちが環境に関心を持つきっかけを花王の取り組みからつかんでほしい」、「子どもたちの未来を花王も一緒に見ていきたい」との想いから、同年「花王国際こども環境絵画コンテスト」としてスタートした。

当初は子どもたちに環境への関心を持ってもらうことに主眼を置き、テーマを「いっしょにeco」としたが、大人も含めた人々の意識・行動変容のきっかけにしたいという想いを明確に表現するため、2016年からは「みんなでいっしょにeco」に、さらにより広く地球の環境や未来について考えられるよう2021年からは「持続可能な環境をみんなでつくろう!」へテーマを変更し展開している。テーマの変更とともに、社外協働者を増やしながらか展示場所を拡大しており、2023年は65カ所で約22万人が鑑賞した。

2024年には新たな仕組みとして、子どもたちの応募1作品につき50円を、また、鑑賞者が子どもたちに1メッセージを送ることで1円を花王から環境活動団体へ寄付するスキームを立ち上げた。今後、子どもたちの想いや夢へのさらなる共感の輪の広がりが期待される。

受賞理由

- 絵画を通じ、世界中の子どもたちが環境や未来について、考える機会を与えている。
- 絵画の展示を積極的に展開することにより、鑑賞者が持続可能な暮らしについて考え、行動を変えるきっかけをつくっている。



[上] 世界中の子どもたちからの応募は累計約100カ国、15万点となった
[下] 受賞した子どもたち。想いを込めて「Future」と書いてもらった

花王株式会社
企業プロフィール
[2024年9月時点]

●
本社所在地：東京都中央区
設立年：1940年（創業1887年）
資本金：854億円
従業員数：8,199名
（2023年12月現在）
主な事業：家庭品、化粧品などの
日用品、および化学品の製造販売
URL：<https://www.kao.com/jp/>

公益財団法人鹿島美術財団

ボストン美術館 日本美術総合調査・図録・
派遣研究者へのオーラルアーカイブ

【活動地域：東京都、海外】

明治期に海外へ渡った日本美術品のうち、ボストン美術館の所蔵品は質、量ともに最大級を誇る。約7万点を数えるコレクションは、エドワード・シルベスター・モース、アーネスト・フランス・スコフェノロサ、ウィリアム・スタージス・ビゲローらボストンの富裕層たちと、同館の初代東洋美術部長を務めた岡倉覚三(天心)によって形成された。一方でその大半は調査が進んでおらず、100年以上を経た1991年、鹿島美術財団の助成支援によって初めて総合的な悉皆調査が開始された。

プロジェクトは3期に分かれ、仏画・仏像・仏具・袈裟・能面・土佐派・琳派・水墨画・初期狩野派・桃山諸派・曾我蕭白・伊藤若冲・近代絵画・絵巻物など約5,000点を対象に、各分野における第一線の専門家が派遣された。途中中断や追加調査、コロナ禍を経て約30年にわたり、携わった研究者は延べ50名となる。辻惟雄氏とアン・ニシムラ・モース氏を中心に、日本と海外の研究者による共同調査の先駆的な役割を果たしている。

2022年には図録を刊行し、絵画・彫刻・工芸2,976件の制作年代・法量・落款・調査者による所見などの解説と3,494点の画像を収載。さらに、財団のウェブリニューアルを機に7名の派遣研究者へインタビューを行い、所蔵品の学術的意義や当時のエピソード、国際協働のあり方への提言などをオーラルヒストリー(口述史)として公開した。調査の全容に迫る同書と貴重な証言は、美術史学における将来的な研究の指針として期待する声も寄せられる。

今後は図録の電子版や日本未公開の作品に関するシンポジウムなども視野に入れる。日本美術の新たな扉を開き、知の基盤を築いている。

受賞理由

- 学術専門性の高い調査研究と公開により、日本美術界の歴史を捉え、後世に残る記録として貢献している。
- 前例のない壮大な国際プロジェクトに挑戦し、日本と世界の共同研究の未来を切り拓いている。



[上] 『ボストン美術館 日本美術総合調査図録』
(中央公論美術出版・2022年3月刊行)

[下] 2019年9月に実施した高岸輝教授らによる絵巻群の現地調査

公益財団法人鹿島美術財団
団体プロフィール
[2024年9月時点]



団体所在地：東京都港区
設立年：1982年
基本財産：184億円
職員数：6名
主な事業：調査研究助成、
出版・国際交流援助、振興等
URL：[https://
www.kajima-fa.or.jp/](https://www.kajima-fa.or.jp/)

公益財団法人クマ財団

奨学金や助成金、ギャラリー運営を通じた
若手クリエイターの育英支援事業

【活動地域：東京都】

2016年に設立されたクマ財団は、若手クリエイターのため、「クリエイター支援奨学金」、「奨学金卒業生を対象とする活動支援」、「クマ財団ギャラリーの運営」を事業の柱として、「INPUT/学び・OUTPUT/創作活動・OUTCOME/成果」のクリエイティブサイクル構築をサポートしている。

まず、クリエイターを目指す25歳以下の学生を対象とする返還義務を負わない「給付型奨学金制度」をスタートした。年間給付額120万円の使用用途は問わず、若手クリエイターが創作活動に「本気で取り組む1年」をサポートしている。また、「交流会/キックオフ」、「合宿/Kuma Camp」、「グループ展」を開催し、奨学生同士がジャンルを超えて交流する場も提供している。

次いで2021年に「活動支援」事業も開始。奨学金卒業生が次のステップへ進むための機会をプロジェクトベースで支援する制度で、30万円～500万円の5コースのうち自身のプロジェクトに合う金額を選択して応募。奨学生が創作活動の基礎を築いたのち、クリエイターとして飛躍するためのステージをサポートする仕組みである。

さらに3つめの事業としては、2022年、財団が支援する若手クリエイターのための展示スペース「クマ財団ギャラリー」を東京・六本木に開設。財団として、奨学生のグループ展や活動支援生の個展などが開催できる空間を持つことで、若手クリエイターが世に出る機会を創出している。

同財団が支援してきたクリエイターは、現在、美術・現代アート・テクノロジーなど29種の領域の384名にのぼる。AI技術の台頭と普及が進むなど、社会が大きな変革期に向かえる中、若き才能が投げかける新しい価値に共鳴することにより、創造性の波紋が無限に響き合う社会の実現を目指していく。

受賞理由

- 用途を限らない奨学金や交流の場を提供することにより、若手クリエイターの創造性を育てている。
- プロジェクトベースの支援や、作品発表の場の提供により、若手クリエイターのステップアップをサポートしている。



[上] 2024年に採択されたクリエイター奨学金8期生

[下] 支援する若手クリエイターの作品をクマ財団ギャラリー（六本木）にて発信

公益財団法人クマ財団
団体プロフィール
[2024年9月時点]

- 団体所在地：東京都港区
- 設立年：2016年
- 正味財産：8,991万5,996円
- 職員数：3名
- 主な事業：若手クリエイターの育英事業
- URL：<https://kuma-foundation.org/>

公益財団法人ニッセイ文化振興財団

日本生命保険相互会社

ニッセイ名作シリーズ

【活動地域：全国各地】

1964年に「ニッセイ名作劇場」として始まり、2023年に60年目を迎えた「ニッセイ名作シリーズ」。小学生を課外授業の一環として学校単位で無料招待しており、2023年は全国9都市で59公演を実施し、688校、6万4,090名が参加した。また、同年度末まで累計5,200回を超える公演を重ね、延べ約807万名の児童を招待している。

ニッセイ文化振興財団は「育む」「届ける」「支える」を基本理念として芸術文化の振興に取り組んでおり、同活動はまさに「育む」ための根幹の事業として、子どもたちが本物の舞台芸術に触れることで豊かな情操を育み、多様な価値観を形成する機会を提供し続けている。近年、各地域が抱える社会課題解決への取り組みの一環として、日本生命と地方自治体の包括連携協定締結が進んでおり、同財団も全国での公演開催にも力を入れている。

2023年度、全国公演では同財団が企画制作した、ファンタジー文学の旗手 上橋菜穂子の代表作で初の舞台化となる音楽劇「精霊の守り人」と、画家ヒグチユウコの絵本を原作とする舞台版「せかいいちのねこ」を上演。また、日生劇場では劇団四季とタッグを組んだ新作ミュージカル「ジャック・オー・ランド～ユーリと魔物の笛～」を上演した。

年代を問わず社会の各層で活躍されている人々から、同活動の鑑賞経験について語られることも多く、舞台芸術振興への貢献度も大きい。企業メセナとして長く継続され、子どもたちの情操の育成、また舞台芸術の振興に大きく寄与してきた「ニッセイ名作シリーズ」。時代の流れとともに教育および社会が大きく変化しつつある中で、子どもたちが心の豊かさを育む場としてより一層、貴重な役割を担っていく。

受賞理由

- 60年以上にわたり、延べ800万人超の児童が本物の舞台芸術に触れる機会を提供している。
- 子どもの豊かな情操を育み、多様な価値観を形成する場としての役割を担うとともに、舞台芸術振興に大きく寄与している。



[上] 音楽劇「精霊の守り人」舞台写真(撮影:曳野若菜)

[下] ニッセイ名作シリーズ 2023 上田公演(長野県)の様子

公益財団法人ニッセイ文化振興財団
団体プロフィール
[2024年9月時点]

●
団体所在地:東京都千代田区
設立年:1973年
正味財産:14億7,491万8,857円
職員数:43名(2024年10月現在)
主な事業:日生劇場の運営、
舞台芸術の企画制作、上演
URL:[http://
www.nissaytheatre.or.jp/](http://www.nissaytheatre.or.jp/)

●
日本生命保険相互会社
企業プロフィール
[2024年9月時点]

●
本店所在地:大阪府大阪市
設立年:1889年
基金:1兆4,500億円
従業員数:6万8,072名
(2024年3月現在)
主な事業:生命保険業、
付随業務・その他の業務
URL:[https://
www.nissay.co.jp/](https://www.nissay.co.jp/)



萩原なつ子

[独]国立女性教育会館 理事長／[認特]日本NPOセンター理事 ※委員長

大賞、そして優秀賞を受賞された皆さま、誠におめでとうございます。今年もたくさんの優れた活動が候補となりました。選考委員会ではプロジェクターに活動を映し出しながら、芸術文化の向上や普及への貢献度、地域社会への貢献、活動の獨創性などの選考基準に照らしあわせながら、ていねいに審査を行いました。その結果、古民家保存を通して生活文化を次世代に伝えていくミュージアム活動、地域の優れた芸術家の発掘や美術振興を継続的に支援する地元密着型の活動、奨学金や活動の場の提供を通し、若手のクリエイターや芸術家を育成、支援する活動、子どもたちが本物の文化・芸術に触れる機会の創出、世界の子どもたちが絵画を通して環境や未来を考え、行動をするきっかけをつくる活動、日本の芸術を伝承する国際連携活動など、多様性に富む、そして企業規模も異なるメセナ活動を選出することができたと思っています。6年前に縁あってメセナアワードの選考委員となり、2年目からは委員長として本選考に携わってきました。今年が選考委員としての最後のお役目となりましたが、企業メセナ活動は文化・芸術を通じた地域社会づくり、活性化に大きな役割を果たしていることをあらためて実感しました。そして、初めての選考で感じた、企業メセナは「地域を元気に、人々に笑顔や潤いを与えてくれる企業のギフトワーク」であるという思いがますます強くなりました。企業メセナの今後のさらなる発展をお祈り申し上げます。

はぎわら・なつこ ● お茶の水女子大学大学院修了。博士(学術)。(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラム・オフィサー、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学助教授、立教大学教授を経て、現職。立教大学名誉教授。専門は環境社会学、非営利活動論。著書・編著に『市民力による知の創造と発展』『としまF1会議消滅可能性都市270日の挑戦』など。



選考の様子



©Tomoko Hirai

新井鷗子

横浜みなとみらいホール 館長／東京藝術大学 客員教授

メセナアワードを受賞された企業・団体の皆さま、まことにおめでとうございます。パンデミック、戦争、気候変動、地球温暖化などこれまでにない激動の時代にあつて、芸術文化への支援活動をたゆまず続けてこられたことに、心からの敬意を表します。今回の選考委員会では、まず「メセナ」という名称について再考するところから始まりました。1990年代に「メセナ」という言葉が広まり、どの企業もメセナ活動に走った時代から30年余。今ではやや旧い印象の否めないカタカナ三文字となりましたが、メセナ活動のあり方は着実に進化しています。より地域に密着した芸術活動の裾野を広げるための支援や、若手アーティストへの資金提供のみならずコミュニティ創出の促進や、文化財保存活動の調査に携わった研究者へのインタビューをアーカイブとする試みなど、これまでにない新しい内容のメセナが生まれています。本アワードが、文化芸術支援のかたちをあらためて考えるきっかけとなりますように。

あらい・おーこ ● 東京藝術大学楽理科および作曲科卒業。NHK教育番組の構成で国際エミー賞入選。「題名のない音楽会」等の番組構成を数多く担当。東京藝大で「障がいとアーツ」の研究を推進し、1本指で弾けるインクルーシブな楽器「だれでもピアノ®」の開発に携わった。著書に「おはなしクラシック」、「音楽家ものがたり」等。



佐倉 統

東京大学大学院情報学環 教授／
理化学研究所革新知能統合研究センターチームリーダー

2024年度メセナアワードを受賞されたみなさま、おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

コロナ禍が過ぎて社会が落ち着きを取り戻した今年は、よい意味での正統的なメセナ活動が受賞されたと思います。自社の持ち味を活かした文化振興、地域に密着して継続してきた活動、過去のメセナ活動の成果を踏まえての新しい展開、など、いずれおとらぬ実力派ぞろいでした。日本は元気がないといわれ続けているけれど、これらのメセナ活動を拝見していると、いやいやどうして、日本の経済活動も社会活動も、なかなか分厚くて奥が深い、そう簡単におかしくなるものではないぞと心強く感じます。

一方で、メセナ活動のあり方もずいぶん様変わりしてきています。今年度受賞された皆さまの活動は、次代のメセナを切り拓くものだと思います。ますますの御活躍を期待しています。

さくら・おさむ ● 1960年東京生れ。京都大学大学院理学研究科博士課程修了、理学博士。東京大学大学院情報学環教授。いろいろな科学技術と社会の関係が研究テーマ。おもな対象はロボット・AI、脳神経科学、進化論など。主著「科学とはなにか」「現代思想としての環境問題」「進化論の挑戦」「進化論という考えかた」「科学の横道」。



仲町啓子

実践女子大学名誉教授／
秋田県立近代美術館 特任館長

応募いただいた多くのメセナ活動の中から、メセナ大賞と優秀賞計6点を選出するのは実に至難の業です。内容の多様さもさることながら、財団規模の活動とそれ以外の活動との比較も容易ではなく、さらに、そこに込められた熱意、アイデア、成果物の大きさを知れば知るほど、とうてい簡単には優劣をつけることはできません。実は惜しくも受賞を逃した活動の中にも、個人的には心に残るものもいくつかありました。ただ立場の違った選考委員が、それぞれの価値観に立脚しつつも一致して選んだ6点は、間違いなく受賞に値するものばかりです。今回は、今までも多く見られたような次世代の人材の育成に軸足を置くもののほかに、過去の文化遺産の未来への継承を目指すものも目立ちました。いずれも人間への優しいまなざしが感じられるものばかりです。そうした温かさこそ企業メセナの神髄だと選考を通じて痛感しました。

なかまち・けいこ ● 東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位修得退学。専門は日本近世美術史。実践女子大学名誉教授、秋田県立近代美術館特任館長。主著に『光琳論』（中央公論美術出版、2020年、2021年度國華賞と徳川賞を受賞）や『江戸時代の女性画家』（中央公論美術出版、2021年）などがある。



松尾卓哉

[株] 17 クリエイティブディレクター／
CMプランナー／コピーライター

芸術は自発的に広がることはありません。支援する人がいないと広がらないし、それを鑑賞して、心が動かされる人がいて価値を持ちます。こんなにも多くの企業が芸術の維持、伝承、次世代育成の支援をしていることを選考委員になって初めて知りました。一方で、自分の日々の暮らしを見てみると、この数年の広告にはマーケティングデータを企業が一方的に発信しているようなものが増え続けていることが気になります。かつて広告は「商業芸術」と呼ばれていました。人様に見てもらうのだから、企業が言いたいことだけを放つのではなく、人の心を動かす芸術的な要素が必要だというわけです。メセナを実践している企業は、きっと自社の広告を商業芸術にしているでしょう。企業メセナのおかげで、芸術を見て触れて育った子どもたちは、大人になったときに芸術性がない広告にはそっぽを向くでしょう。日本の毎日を豊かに。芸術を支援する企業が増えていくことを願っています。

まつお・たくや ● チョコザップ、東急リパブル、Yogibo、線虫N-NOSEなど、「目立って、おもしろくて、モノが売れる広告」をつくる。クリエイティブ集団「17(ジューナナ)」代表。日本ネーミング協会理事、Forbes JAPANオフィシャルコラムニスト、慶應義塾大学 特別招聘教授など。



山口周

独立研究者、作家、パブリックスピーカー

今年のメセナアワードの選考では、長年にわたり活発な文化支援活動が続けている企業と、新たに活動を始めた企業の両方を表彰することとなり、非常に意義深いと感じています。21世紀初頭には想像もつかなかった戦争や紛争によって世界の亀裂が深まっている中、今あらためて「多様性と受容性」が重要なテーマとして浮上してきています。こうした中で、文化支援活動の裾野が広がり、業種や規模といった側面で多様な企業が文化に対する支援を行うようになってきていることは、世界の多様性や豊かさを維持・発展させるうえで大きな貢献となります。長年活動を続ける企業は、文化的な価値を社会に根づかせ、継続的なサポートによって文化の持続可能性に寄与しています。一方、新たに文化支援に着手した企業は、変化する社会ニーズに敏感に反応し、創造的で革新的な支援を提供しています。今後もこのような活動が一層拡大し、企業と社会がともに文化を育む未来に期待が高まります。

やまぐち・しゅう ● 1970年東京生まれ。慶大文学部卒業、同大学院修了。電通、BCG等で戦略策定、文化政策立案に従事した後に独立。株式会社ライブニッツ代表。ダボス会議メンバー。著書に『ビジネスの未来』『ニュータイプの時代』など。



夏坂真澄

[公社] 企業メセナ協議会 理事長

私自身は今回が2回目の選考会参加ですが、年ごとの特徴が出るのでしょうか。昨年は、比較的新しい分野の活動、メセナ活動の地平を広げる活動が多かったのですが、今年は、各企業・団体がこだわり、長期にわたって継続している活動、「持続する志」ともいべき活動が多かったと思います。大賞は、1975年、一つの民家を移築するところから始まり、今では33棟の村となり、そして建築物だけでなくそこでの生活、仕事を伝える四国村ミュージアム。地域文化の保存と伝承にこだわったすばらしい活動です。ニッセイ名作シリーズは60年前から、けんしん美術展も32年継続するこだわりの活動。また、国際絵画コンテスト、ボストン美術館との協働という日本だけにとどまらない地道な活動が入賞しました。クマ財団の活動は比較的新しいものですが、今後の継続により、将来の日本のアートシーンを牽引する人材育成の場となることを期待しています。

なつさか・ますみ ● 大阪大学人間科学部卒業、ワシントン大学経営学修士課程修了。花王株式会社常務執行役員、株式会社カネボウ化粧品代表取締役社長などを歴任。花王株式会社前顧問、学校法人啓明学園理事長。共著『日本と中国 歴史の接点』（角川芸文出版、主婦と生活社）

これまでの受賞活動 [1991-2023]

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2023

メセナ大賞	〔一財〕セガサミー文化芸術財団	Dance Base Yokohama
ここから才能が育つて賞	清水建設〔株〕	シミス・オープンアカデミー
アートがチャームをつなぐで賞	〔株〕チャーム・ケア・コーポレーション	若手アーティストと高齢者をつなぐ、チャーム・ケア・コーポレーションの文化支援活動「アートギャラリーホーム」
伝統と革新の技で賞	日機装〔株〕	公益財団法人 宗柱会の創立、活動支援
明日香に明日が香るで賞	〔株〕長谷工コーポレーション	奈良県明日香村における歴史・景観保全活動及び地域活性化への取り組み
「願い」をアートで描くで賞	〔株〕広島マツダ	WALL ART PROJECT "2045 NINE HOPES"

2022

メセナ大賞	凸版印刷〔株〕	可能性アートプロジェクト
可能性は無限で賞		
すごいやん!この空間賞	〔一財〕おおさか創造千島財団	MASK-見せる収蔵庫への運営
DXみとくんはなれ賞	サントリーホールディングス〔株〕 〔公財〕サントリー芸術財団	「デジタルサントリーホール」、 「まるごといちにち こどもびじゅつかん」オンライン」を 中心とするサントリーホール・サントリー美術館のDX推進
明日のキース・ヘリング賞	シミックホールディングス〔株〕	中村キース・ヘリング美術館 国際児童絵画コンクール
美を建て文化を築くで賞	〔株〕竹中工務店 〔公財〕ギャラリー エー クウッド	建築・愉しむをコンセプトに次世代へ継承する 本質的な美を探る
未来を歌って踊りま賞	日本カバヤオホールディングス〔株〕	岡山子ども未来ミュージカル「ハロルド!」

2021

メセナ大賞	トヨタ自動車〔株〕	「バンドミックの中でのプチ幸せの量産」
バンドミックでも幸せつくるで賞		
「禍」の今こそ音楽で賞	〔公財〕ソニー音楽財団	コロナ禍における、音楽を通じた教育活動に 取り組んでいる団体、および若手演奏家への支援
おうちごはんでアートで賞	久原本家グループ	くはらだんだんアート
でも笑顔を届けるで賞	〔株〕資生堂	LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES
ロビーで育て!音楽家で賞	〔株〕ホテルオークラ東京	生まれ変わったホテルでも続く、音楽を通じた社会貢献
ステイホームでもおえかき賞	〔公財〕ベネッセこども基金	親子でチャレンジ国際理解!ちびっこおえかきコンテスト
いつも福島にグラフィックで賞	大日本印刷〔株〕 〔公財〕DNP文化振興財団	CCGA現代グラフィックアートセンター

2020

メセナ大賞	〔公財〕鹿島美術財団	鹿島美術財団賞
ノンと絵本でメルヘン賞	〔株〕アンデルセンノン生活文化研究所	アンデルセンのメルヘン大賞
アートで街を充電しま賞	鬼塚電気工事〔株〕	プロジェクトONICO
クラシックを しか 咲かせま賞	〔公財〕ソニー音楽財団	子どもたちへの良質なクラシック音楽の提供および 音楽を通じた教育活動助成や若手演奏家の支援
並んでも食べたい音楽で賞	〔株〕原田	未来の音楽文化のための芸術文化支援活動
琉球の心いちまでいん賞	〔株〕琉球新報社	琉球古典芸能コンクール・琉球古典芸能祭
文化庁長官賞	〔株〕資生堂	資生堂ギャラリーの企画・運営

2019

メセナ大賞	〔株〕竹中工務店	木造モダニズム建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信
アートやで中之島賞	京阪ホールディングス〔株〕	京阪電車中之島線なにわ橋駅 「アートエリアB1(ピーワン)」における社学・地域連携文化活動
文具を超える文具賞	コクヨ〔株〕	「コクヨデザインアワードプロジェクト」プロジェクト
耳を澄ませば心に響く賞	日本ユニシス〔株〕	川島成道コンサートプログラム
世界と島で踊りま賞	〔株〕バンナグループ	Awaji Art Circus 2018
花とアートの森あわせ賞	六花亭製菓〔株〕	六花の森の企画・運営
文化庁長官賞	キヤノン〔株〕	綴プロジェクト

2018

メセナ大賞	〔株〕講談社	本とあそぼう 全国訪問おはなし隊
みんな笑顔で賞	アコム〔株〕	「笑顔のおてつだい」(リアフリーコンサートアコム「みる」コンサート物語
アートで未来盛り上げ賞	損害保険ジャパン/日本興亜〔株〕	SOMPOアート・ファンド
芸術創庫賞	〔株〕東横イン	ART FACTORY 城南島の運営
酒芸の極み賞	八戸酒造〔株〕	sake x art 日本酒を通じた陸奥八仙の取り組み
瞬間の芸術賞	富士フイルム〔株〕	「写真の過去・現在・未来」を発信し、「人」と「人」をつなぐ FUJIFILM SQUARE(フジフイルム スクエア)の活動
文化庁長官賞	べんてる〔株〕 キヤノンマーケティングジャパン〔株〕	校舎の思い出プロジェクト

2017

メセナ大賞	三菱地所〔株〕	三菱地所の Shall We コンサート(出張コンサート)
アートの玄関賞	〔株〕アーバネットコーポレーション	アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション
しまんちゅ心と技賞	〔株〕沖縄タイムス社	沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭
地域光らせ賞	〔株〕ジェイティービー	JTB交流文化賞
ブラッ&音楽賞	〔公財〕東日本鉄道文化財団	駅コンサートの開催
街が踊る賞	ボラス〔株〕	南越谷阿波踊り
文化庁長官賞	富士ゼロックス〔株〕	文化伝承活動

2016

メセナ大賞	日本毛織〔株〕	工房からの風
線の下発掘賞	〔株〕CBCテレビ	CBCクラブ文化賞(くちなし章)
若手具画賞	昭和シェル石油〔株〕	シェル美術賞
建築文化接近賞	〔株〕竹中工務店	季刊誌「approach」の発行
東京なかつまち芸芸賞	東京ミッドタウンマネジメント〔株〕	Tokyo Midtown Award 2015
子どもに夢を半世紀賞	東燃ゼネラルグループ	東燃ゼネラル児童文化賞
文化庁長官賞	日本トランスオーシャン航空〔株〕	JTA-RAC あおぞら図画コンクール

2015

メセナ大賞	大日本印刷〔株〕	ルーヴルー-DNP ミュージアムラボを起点とした 美術鑑賞ワークショップ
志マッチング賞	サントリーホールディングス〔株〕 〔公財〕サントリー芸術財団	ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金
夢ものづくり賞	しずおが信用金庫	地域資源循環型もの、人、夢づくり活動
睡かがやく賞	島の子供たちに贈る 瀬戸内テレビ(リー)コンサート実行委員会	島の子供たちに贈る瀬戸内テレビ(リー)コンサート
写真伝想賞	富士フイルム〔株〕	「PHOTO IS」想いをつなぐ。30,000人の写真展
音でつなぐ世界賞	ローム〔株〕 〔公財〕ロームミュージックファンデーション	京都・国際音楽学生フェスティバル2014
文化庁長官賞	〔株〕古今伝授の間香梅	古今伝授の間の維持管理および一般公開

2014

メセナ大賞	〔公財〕ギャラリーエークウッド	「建築・愉しむ」ギャラリーエークウッドの運営
川の手文化賞	アサヒビール〔株〕	すみだ川アートプロジェクト2013:江戸を遊ぶ「ないませや!」鶴屋南北
華のアート賞	〔株〕資生堂	「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動
子どもクリエイティブ賞	〔株〕電通	「広告小学校」プロジェクト
ケニアで読みま賞	日本工営〔株〕	日本ケニア友好ソンドゥミリウ公共図書館での 読書文化普及のための支援活動
紅型めんそ〜れ賞	〔株〕琉球銀行	「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による紅型振興と次世代育成活動
文化庁長官賞	トヨタ自動車〔株〕	トヨタ青少年オーケストラキャンプ

2013		
メセナ大賞	全日本製造業コマ大戦協会	全日本製造業コマ大戦
映画の地球儀賞	岩波不動産[株]	エキブドシネマー埋もれた名作映画の発掘-上映-
学びの玉手箱賞	SCSK[株]	CAMP(Children's Art Museum & Park)
対話でアート賞	[株]損害保険ジャパン [公財]損保ジャパン美術財団	未来を担う小・中学生を対象とした 対話型美術鑑賞教育支援活動の展開
タムタシしま賞	トヨタ自動車[株]	アートマシメント総合情報サイト「ネットTAM」
光る町なみ賞	村上町屋商人会	町屋に光を当て、町を活性化させ、町屋を守る商人の挑戦
文化庁長官賞	三菱地所[株]	障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラとアートコンクール」

2012		
メセナ大賞	アサヒビール[株]	アートNPOの活動基盤強化への多様な支援と協働
歴史をひもとく賞	キャンノン[株]	「綴プロジェクト」の実施
文化の映写機賞	[株]千葉銀行	ちばぎんフィルムライブラリー
支援のこころ賞	トヨタ自動車[株]	ココロハコプロジェクト～芸術・文化を通じた復興支援活動～
四季のそよかぜ賞	[株]帆風	帆風美術館の運営
未来のうけざら賞	三菱地所[株] [株]イムズ [株]西日本新聞社	三菱地所アルティウム[株]の運営、展示会の企画
文化庁長官賞	東日本電信電話[株]	NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 活動

2011		
メセナ大賞	千島土地[株]	「北加賀屋クリエイティブゼレッシブ構想」 ～創造的なまちづくりへの挑戦
酒唄づくり賞	朝日酒造[株]	酒蔵を核とする自然保護・文化活動
演劇ともしび賞	大阪ガス[株]	OMS戯曲賞による関西の演劇文化支援
動く技術遺産賞	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館	産業遺産の保存とモノづくり文化の伝承
文化の枕木賞	[公財]東日本鉄道文化財団	東日本における地域文化支援
解体新生賞	油機エンジニアリング[株]	古民家の修復保存と活用
文化庁長官賞	六花亭製菓[株]	50年にわたる月刊児童詩誌「サイロ」の発行

2010		
メセナ大賞	中村ブレイス[株]	「世界遺産 石見銀山」における企業経営と地域貢献
音もてなし賞	京都ブライTONホテル[株]	「リレ-音楽祭 in アトリウム」の実施
ことばの花賞	[株]資生堂	「現代詩花椿賞」による詩の支援と振興
印刷文化振興賞	凸版印刷[株]	印刷博物館の運営
写真家ニコリ賞	[株]ニコリ	一写真文化とともに歩むニコリサロンの運営と活動
日本画応援賞	[財]山種美術財団	山種美術館の運営
文化庁長官賞	TOA[株]	音楽による次世代育成の多角的活動 -TOA Meet! Music! Concept-

2009		
メセナ大賞	第一生命保険[相]	第一生命ホールを拠点とした NPOトリト-アーツネットワークの音楽活動への支援
「文舞」両道賞	[株]シベール	シベールアリーナ&運筆堂文庫山形館の運営
地域ネットワーク賞	多摩川アートラインプロジェクト実行委員会	「多摩川アートライン」の取り組み
千客万来賞	天神橋筋商店連合会	商店街文化と芸能文化で街再生
歌劇な社長賞	[株]トナカイ	オペラサロントナカイの運営を通じた、 サロンオペラの普及と若手歌手支援
ベストコラボレーション賞	明治安田生命保険[相]	「エイブルアート・オンステージ」の実施
文化庁長官賞	京阪電気鉄道[株]	中之島線なごわ橋駅「アートエリアB1」における 社学・地域連携文化活動

2008		
メセナ大賞	サントリー[株]	～美を結ぶ。美をひろく。～ サントリー美術館の運営と活動
地域文化支援賞	[株]伊予銀行	「伊予銀行地域文化活動助成制度」による草の根文化支援
たたら劇場賞	佐藤電機[株]	王子小劇場の運営と、若手劇団への支援
伝統技能継承賞	[財]竹中大工道具館	竹中大工道具館での交流・体験重視型活動
音楽文化普及賞	トヨタ自動車[株]	「トヨタコミュニティコンサート」 ～アマチュアオーケストラによる訪問コンサート～
網の目コミュニケーション賞	[株]ふくや	博多の伝統芸能、祭りの普及・支援
文化庁長官賞	[財]ソニー音楽芸術振興会	クラシック音楽を通じた次世代育成と、若い演奏家への支援活動

2007		
メセナ大賞	[株]資生堂	資生堂ギャラリーの運営
地域文化振興賞	北野建設[株]	信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動
企画運営賞	[財]東京オペラシティ文化財団	東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営
バックステージ支援賞	日本生命保険[相] [財]ニッセイ文化振興財団	日本生命保険[相] 舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動
体感音響賞	パイオニア[株]	「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営
俳優ネットワーク賞	マルホ[株]	全国俳誌ダイジェスト「俳壇抄」の発行
文化庁長官賞	[財]アサヒビール芸術文化財団	アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動

2006		
メセナ大賞	[株]ベネッセコーポレーション [財]直島福武美術館財団	香川県直島での継続的なアート活動
地域文化支援賞	[財]岡田文化財団	三重県内における文化・芸術活動への助成等
収蔵作品充実賞	[株]グリーンキャブ	マリー-ローランサン美術館の運営
写真文化賞	コニカミノルタホールディングス[株]	51年間におよぶ写真ギャラリーの運営
音楽総合文化賞	[財]サントリー音楽財団	クラシック音楽・現代音楽の普及・振興
庭園文化賞	富士建設[株] [財]中津万象園保勝会	大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
文化庁長官賞	近畿労働金庫	「エイブルアート近畿 ヒト・アート・まち」の開催

2005		
メセナ大賞	[株]三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートスタイル経営賞	[株]板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営
児童文化賞	[株]イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	[財]京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩: VIKTOR & ROLF & KC」展の開催
市民文化賞	[株]信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	[財]住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷[株]	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスクープ」の運営

地域文化賞	田苑酒造[株]	「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	[株]崎陽軒、 [財]アサヒビール芸術文化財団、 大倉山商店街振興組合、タカナシ乳業[株]、パナソニックモバイルコミュニケーションズ[株]、 [財]はまぎん産業文化振興財団、富士食品工業[株]、矢島邦茂法律事務所、[株]有隣堂	「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	[株]損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動-損保ジャパン・東郷青児美術館/ 人形劇「稲むらの火」

2004		
メセナ大賞	大日本インキ化学工業[株]	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール[株]	NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」
企業理念賞	[株]希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	[財]新日鐵文化財団	紀尾井ホールでの運営と公演活動など
生活文化賞	[株]鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板給国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事[株]	ジュニア・フィルハーモニックオーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター[株]	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業[株]	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	[株]フェリシモ	「神戸学校」の開催など

2003		
メセナ大賞	[財]常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及-20年目の挑戦
地域文化賞	[株]松明堂書店	松明堂ギャラリー-音楽ホールの活動
舞台芸術牽引賞	[財]セノン文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	[財]ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車[株]	「トヨタコレオグラフィアアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業[株]	第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	[株]ジャパンエナジー	「JOMO童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産[株]	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	[財]常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する 文化芸術に親しむ機会の提供

2002		
メセナ大賞	朝日放送 [株]	ザ・シンフォニーホール の運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設 [株]	「KAJIMA彫刻コンクール」の実施
企画賞	キリンビール [株]	「キリンダンススタジオ」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器 [株] (TOTO)	ギャラリー 間の活動
奨励賞	凸版印刷 [株]	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	[株] 飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	[株] リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアン・ガーデンの運営

2001		
メセナ大賞	安田火災海上保険 [株]	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	[財] アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援 交流活動
企業文化賞	[株] INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王 [株]	美術館連絡協議会への支援
アイデア賞	カスミグループ	「わたしの企画」応募します」の実施
地域文化賞	[株] 駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
パリアフリー賞	トヨタ自動車 [株]	「トヨタ・エイブルアートフォーラム」の実施
まちづくり賞	[社] 浜松青年会議所	浜松交響楽団の設立と運営

2000		
メセナ大賞	第一生命保険 [相]	VOCA展の開催
育成賞	[財] アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖縄電力 [株]	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
創造賞	キヤノン [株]	キヤノン写真新世紀の実施
地域賞	[株] 神戸酒心館	神戸酒心館ホールの運営
組織支援賞	三洋電機 [株]	大阪シンフォニーホールへの支援活動
企業理念賞	日産自動車 [株]	“子どもの想像力育成”に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気 [株]	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

1999		
メセナ大賞	[株] 東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券 [株]、松下電器産業 [株] 日本航空 [株]、トヨタ自動車 [株]	パシフィックミュージックフェスティバル (PMF) への協賛
メセナ企画賞	フィリップ モリス [株]	フィリップ モリス アート アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険 [株]	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険 [相]	いすみホールの運営
メセナ普及賞	カルビー [株] ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

1998		
メセナ大賞	朝倉不動産 [株]	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業 [株]	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力 [株]	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	[株] ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	[株] 両国シティコア	シアターXの運営
メセナ地域賞	[財] たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キリンビール [株]	キリンプラザ大阪の運営

1997		
メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発 [株]	パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業 [株]	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日タイムラー・ベンツグループ	タイムラー・ベンツグループ アートスコープ ガスコーニェ・ジュン・ジャパニーズ・アート・スカラシップの実施
メセナ奨励賞	[株] ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	[株] みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓 [株]	十勝に根ざした芸術文化活動

1996		
メセナ大賞	アサヒビール [株]	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キヤノン [株]	「アートラボ」の企画・運営

メセナ育成賞	[株] 毎日新聞社	「第64回日本音楽コンクール」[主催 毎日新聞社・日本放送協会]の開催と長年にわたる同コンクールの運営
メセナ企画賞	[株] ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷 [株]	「欧米のポスター100」復刻事業
メセナ奨励賞	[株] 海文堂書店	「アート・エイド 神戸 (阪神大震災文化復興)」の実施
メセナ地域賞	[財] 八十二文化財団	心の豊かさを求めて～八十二文化財団10年のあゆみ～
メセナ普及賞	大日本印刷 [株]	「ギンザグラフィックギャラリー」10周年企画の実施

1995		
メセナ大賞	TOA [株]	ジューベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	[財] 京都服飾文化研究財団	「モードのジャポニズム～キモノから生まれたゆとり的美～」展の開催など
メセナ育成賞	[株] /ビルコ	「URBANART (アーバート)」の開催
メセナ企画賞	三菱広報委員会	国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERY ～アジア子供アートフェスティバル～の実施
メセナ国際賞	[財] 大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和音楽祭」青少年のための音楽鑑賞教室の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	[財] 三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

1994		
メセナ大賞	サントリー [株]	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	[株] タタノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	[株] 東急文化村	シアター・コクーン 戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類 [株]	美術・文学・建築等を含む文化科学研究・出版活動
メセナ国際賞	[財] 日航財団	世界子どもハイク (俳句) コンテストの運営
メセナ奨励賞	[株] あさば旅館涵翠閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック [株]	四国民家博物館の運営
メセナ普及賞	[財] 日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

1993		
メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	[財] トヨタ財団	「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
	フィリップ モリス [株]	日本美術修復計画への支援
	[株] 南日本放送	MBCユースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ	扇町ミュージアムスクエアの運営
	[財] 東芝国際交流財団	国内外の美術館、博物館などへの助成
	日本生命保険 [相]	30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
	松下電器産業 [株]	グループ座への支援
	[財] ローム ミュージック ファンデーション	音楽文化振興活動

1992		
メセナ大賞	[株] すかいらーく	[財] 東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	[財] 末永文化振興財団	「末永文化センター」の運営
	びあ [株]	「PPF '91 (びあフィルムフェスティバル)」の開催
	[財] ボーラ伝統文化振興財団	わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	[株] 紀伊國屋書店	「紀伊國屋ホール」の運営
	シヤチハタグループ	「ジャパン・アート・スカラシップ」の協賛
	セゾングループ	「MUSIC TODAY '91」の開催
	日本アイ・ビー・エム [株]	「IBMウエルフェア・コンサート」の開催
	[株] 紅三	「ベニサン・スタジオ」、「ベニサン・ピット」の運営

1991		
メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	[株] INAX	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
	コニカ [株]	大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
	新日本製鐵 [株]	35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業 [株]	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
	オムロン [株]	クリアティヴィタリアの特別協賛ほか
	セイコーエフソン [株]	サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
	トヨタ自動車 [株]	アマチュアオーケストラの支援活動
	モービル石油 [株]	モービルライブ・サウンズの提供

メセナアワード2025に向けて

「This is MECENAT」2024年度 認定活動一覧



全国各地で多様に展開される企業のメセナ活動を認定する制度。時代とともに深化する「メセナの今」を社会に周知するため、毎春、当年度に実施する活動を募集、審査会を開催しています。認定活動には、シンボルとして「メセナマーク」を発行し、ウェブアーカイブに登録・公開するなど、一般に広く発信します。認定活動の中から、特に優れた活動を翌年の「メセナアワード」で表彰しています。

登録活動などの詳細については、This is MECENAT専用サイトに掲載しています

<https://mecenat-mark.org/>

企業名	本社所在地	活動名
株式会社アーバネットコーポレーション	東京都	● アートミーツ・アーキテクチャー・コンペティション
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	東京都	● UNPEL GALLERY (アンペルギャラリー)
MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社	東京都	
株式会社アイワード	北海道	● 北海道の印刷出版文化情報誌「季刊アイワード」の発行
アコム株式会社	東京都	● 「笑顔のおてつだい」/リアフリーコンサート アコム"みる"コンサート物語
アサヒグループジャパン株式会社	東京都	● アサヒグループ大山崎山荘美術館
朝日放送グループホールディングス株式会社	大阪府	● “未来ある子どもたちに最高の読書体験を！” ABCアナウンサーによる絵本読み聞かせ会「おはなしの森」 ● 「第123回 ABCラジオ上方落語をきく会」
石井造園株式会社	神奈川県	● SDGsオリジナルコースターコンテスト
公益財団法人伊藤忠記念財団	東京都	● すべての子どもたちに読書のよろこびを
株式会社インターネットイニシアティブ	東京都	● ベルリンフィル定期公演のインターネット・ライブ配信（無料） ● TWILIGHT CONCERT
株式会社印傳屋上原勇七	山梨県	● 印傳博物館の運営
株式会社ADKホールディングス	東京都	● Living with Art Project ● 本社オフィスエントランスにおけるアートギャラリー
エーザイ株式会社	東京都	● 内藤記念くすり博物館の運営
エイベックス・クリエイター・エージェンシー株式会社	東京都	● MEET YOUR ART
株式会社NTTドコモ	東京都	● 創作絵画コンクール ドコモ未来ミュージアム
MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社	東京都	● 令和6年度「地域住民のためのコンサート」 （「三井住友海上文化財団」ときめくひととき」公演）
大分県信用組合	大分県	● 第33回けんしん美術展
大阪ガス株式会社	大阪府	● OMS（扇町ミュージアムスクエア）戯曲賞を通じた関西演劇の支援／ 「第31回OMS戯曲賞」スタート ● 地域の活性化をめざし、まちの魅力を歴史・文化的側面から発掘発信する「語りベシアター」の展開
一般財団法人おおさか創造千島財団	大阪府	● MASK 一見せる収蔵庫一の運営

企業名	本社所在地	活動名
株式会社OPA	千葉県	● アート de みらいギャラリー～誰もが利用でき、誰もが表現できる～
株式会社大林組	東京都	● 広報誌「季刊大林」の発行
鬼塚電気工事株式会社	大分県	● プロジェクト ONICO
花王株式会社	東京都	● 花王国際こども環境絵画コンテスト ● 花王ファミリーコンサート
公益財団法人鹿島美術財団	東京都	● 鹿島美術財団賞・優秀賞 ● ポスト美術館 日本美術総合調査・図録・派遣研究者へのオーラルアーカイブ
カトーレック株式会社	東京都	● 四国村ミウゼアムのリニューアル
キッコーマン株式会社	東京都	● 「あなたの「おいしい記憶」をおしえてください。」コンテスト ● 弁当の「おいしい記憶」のエピソード募集
キャンノン株式会社	東京都	● ジュニア フォトグラフアース ● 綴プロジェクト
キャンノンマーケティングジャパン株式会社	東京都	● キャンノンギャラリー
近畿労働金庫	大阪府	● エイブル・アートSDGsプロジェクト
久原本家グループ	福岡県	● くばらだんだんアート
株式会社熊平製作所	広島県	● 小冊子「抜萃（ぼつすい）のつづり」の発刊
KDDI株式会社	東京都	● アートとテクノロジーの融合
京阪ホールディングス株式会社	大阪府	● 京阪電車中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1（ビーワン）」における 社学・地域連携文化活動
株式会社講談社	東京都	● 本とあそぼう 全国訪問おはなし隊
三和酒類株式会社	大分県	● 「妻の学校」を始めとする宇佐市における文化継承活動 ● 【季刊】iichikoの発行
株式会社ジーエス・ユアサ バッテリー	東京都	● GSユアサ 小学生 ECO絵画コンクール
株式会社シーノ・オフィス	福岡県	● てのひら美術館のアートコンテンツ活用と国内・国外発信に向けた促進 （国内の女性作家たちと一緒に目指す芸術の価値づくり）
春風 SHUNPUO	福岡県	
株式会社CBCテレビ	愛知県	● CBCクラブ文化賞（くちなし章） ● 「第20回CBCこども絵画展」等を通じた次世代アーティストの育成・支援活動
株式会社JTB	東京都	● JTB地球いきいきプロジェクト ● 社の賑い沖縄
しずおか焼津信用金庫	静岡県	● 地域資源循環型もの、人、夢づくり支援活動
株式会社資生堂	東京都	● 資生堂の企業文化メディア「花椿」～現代を美しく心豊かに生きるための ヒントとなるコンテンツを社内外に発信～ ● 資生堂ギャラリーの企画・運営 ● 企業文化活動による新たな価値創造 ● 資生堂アートハウスの企画・運営
清水建設株式会社	東京都	● シミズ・オープン・アカデミー ● 木育活動
株式会社十六フィナンシャルグループ	岐阜県	● クララザールじゅうろく音楽堂を起点とした地域貢献活動
株式会社松栄堂	京都府	● 「香・大賞」
新ケミカル商事株式会社	福岡県	● NSシンフォニー・オーケストラの音楽活動に対する支援 ● 北九州音楽協会の音楽活動への支援
株式会社スズケン	愛知県	● 白鳥おどり in コーजू高鷲
一般財団法人セガサミー文化芸術財団	神奈川県	● Dance Base Yokohama
積水ハウス株式会社	大阪府	● 網谷幸二 天空美術館
世婚の一酒造株式会社	岩手県	● 酒の民俗文化博物館「いちのせき文学の蔵」の運営と地域文化の継承
株式会社千修	東京都	● 第21回千修イラスト&写真コンテスト
公益財団法人ソニー音楽財団	東京都	● Concert for KIDS ～0才からのクラシック®～ ● ソニー音楽財団 子ども音楽基金

企業名	本社所在地	活動名
SOMPOホールディングス株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> FACE 2025 人形劇場「ひまわりホール」 未来を担う小・中学校を対象とした「対話による美術鑑賞教育支援活動の展開」 SOMPO美術館(公益財団法人SOMPO美術財団)
第一生命保険株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 第一生命ギャラリーの運営 認定NPO法人トロン・アーツ・ネットワークへの支援 VOCA展の特別協賛 サラッと一句!わたしの川柳コンクール
大正製薬ホールディングス株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人上原美術館の支援
大日本印刷株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> DNP ミュージアムラボ DNP Museum Information Japan「artscape」 MMM(メゾン・デ・ミュゼ・デュ・モンド) DNP京都太秦文化遺産ギャラリー 市谷の社 本と活字館
公益財団法人DNP文化振興財団	東京都	<ul style="list-style-type: none"> DNPグラフィックデザイン・アーカイブ 京都dddギャラリーにおける展示事業 グラフィック文化に関する学術研究助成 ギンザグラフィック・ギャラリー(ggg)
高砂香料工業株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 高砂コレクション@ギャラリー
株式会社高島屋	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> 高島屋史料館TOKYOにおける展覧会活動
株式会社竹中工務店	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> 季刊誌「approach」本誌およびwebの制作・発行 木造モダニズム建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信
株式会社竹中工務店	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ピート・アウドルフのナチュラリストティックガーデン —いのちがめぐる庭—
公益財団法人ギャラリーエークウッド	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 社会のダイバーシティを考える 6つの点から広がる世界 点字にふれる 本とおはなしの楽しさを子どもたちに 松岡享子からの贈り物
田辺三菱製薬株式会社	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> 田辺三菱製薬史料館の運営
千島土地株式会社	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> 北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ構想 Super Studio Kitakagaya の運営
株式会社チャーム・ケア・コーポレーション	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> 若手アーティストと高齢者をつなぐ、チャーム・ケア・コーポレーションの文化支援活動「アートギャラリーホーム」
TOA株式会社	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> TOA音の防災シアター「カンカン塔の見はり番」
株式会社TYK	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度 第29回 TYK絵画大賞 優秀絵画展
株式会社東京国際フォーラム	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2024
株式会社東京ソワール	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 僕の私のフォーマルウェア
東京建物株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> Brillia Art Award(プリリアアートアワード) Brillia Art Gallery(プリリアアートギャラリー)
東京ミッドタウンマネジメント株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> TOKYO MIDTOWN AWARD 2024 (デザインコンペ、アートコンペ) ROPPONGI STREET THEATER 六本木未来会議
株式会社東横イン	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ART FACTORY 城南島の運営 ギャラリー1045の運営
戸田建設株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ART POWER KYOBASHI
株式会社トッパンホール	東京都	<ul style="list-style-type: none"> トッパンホール ランチタイムコンサート
TOPPANホールディングス株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 印刷博物館における教育活動への取り組み 「グラフィックトライアル2024—あそび—」展 可能性アートプロジェクト

企業名	本社所在地	活動名
トヨタ自動車株式会社	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> トヨタコミュニティコンサート トヨタ青少年オーケストラキャンプ エイブルアートとのコラボ活動 トヨタロビーコンサート トヨタ ウィーン・プレミアム・コンサート ネットTAM
中村プレス株式会社	島根県	<ul style="list-style-type: none"> 石見銀山における古民家再生活動
日機装株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人 宗桂会の創立、活動支援
公益財団法人ニッセイ文化振興財団	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ニッセイ名作シリーズ
日本生命保険相互会社	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ニッセイ・バックステージ賞 日生劇場オペラ教室 粘土でつくってお花の教室「ルナ・フローラ」
株式会社ニッポン	東京都	
株式会社ジュンコ・フローラ・スクール	東京都	
日本毛織株式会社	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> 工房からの風
日本新薬株式会社	京都府	<ul style="list-style-type: none"> 日本新薬さらさら未来 Library
公益財団法人日本製鉄文化財団	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 日本製鉄音楽賞(日本製鉄文化財団受託事業)
株式会社日本経済新聞社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 日経ミュージアサロン 第18回日経音楽鑑賞会
日本トランスオーシャン航空株式会社	沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> JTA/RAC あおぞら図画コンクール
野村ホールディングス株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 「野村美術賞」
公益財団法人野村財団	東京都	
株式会社白寿生科学研究所	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 渡辺玲子 プロデュース レクチャーコンサート vol.9
株式会社長谷工コーポレーション	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 長谷工 住まいのデザインコンペティション 長谷工マンションミュージアム 奈良県明日香村における歴史・景観保全活動及び地域活性化への取り組み
株式会社パノナグループ	東京都	<ul style="list-style-type: none"> Awaji Art Circus(AAC)2024
株式会社原田	群馬県	<ul style="list-style-type: none"> 芸術文化を通して地域貢献活動の実施
東日本電信電話株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> NTTインターコミュニケーション・センター[ICC]の文化・芸術に関する活動
BIPROGY株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 川島成道コンサートプログラム(目の不自由な方のご招待及び社員によるサポート、地域の方向けの体験型コンサート)
一般社団法人兵庫県洋菓子協会	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> みんなのガレット博覧会~2025神戸ガレット・デ・ロワ~
公益財団法人神戸ファッション協会	兵庫県	
富国生命保険相互会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> THE MUTUAL Art for children(ザ・ミュージカル・アート・フォー・チルドレン)
株式会社フジカフ画廊	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 美術館企画展展示への出品協力
富士フィルム株式会社	東京都	<ul style="list-style-type: none"> 写真文化の維持・発展に貢献するフジフィルム・フォトコレクションの活動 写真文化を守り育てることを基本理念とした富士フィルムフォトコンテストの活動 写真文化の記録的価値とカメラの歴史的進化を楽しめる写真歴史博物館の活動 富士フィルムフォトサロン 「"PHOTO IS" 想いをつなぐ。あなたが主役の写真展」 若手写真家応援プロジェクト 「写真家たちの新しい物語」【ポートフォリオレビュー／アワード】
株式会社プリヂェストン	東京都	<ul style="list-style-type: none"> プリヂェストン吹奏楽団久留米 異才たちのアート展2024
株式会社ベネッセホールディングス	岡山県	<ul style="list-style-type: none"> 夏のチャレンジ 全国小学生「未来」をつくるコンクール
株式会社ベネッセコーポレーション	岡山県	<ul style="list-style-type: none"> ベネッセスタードーム ~プラネタリウムを通じた地域貢献活動~
株式会社ボラ・オルビスホールディングス	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ボラ ミュージアム アネックス チャリティ展

公益社団法人企業メセナ協議会 会員 [2024年10月1日現在 | 五十音順]

正会員 [103社・団体]		準会員 [24社・団体] ※団体名公開可の方のみ掲載	
[株]アーバネットコーポレーション	サントリーホールディングス [株]	日本生命保険 [相]	[特非]アートネットワークジャパン
[株]&S BBDO	三和酒類 [株]	日本テレビ放送網 [株]	茨城県
[株]AOI Pro.	GMOインターネットグループ [株]	[株]NEXYZ.Group	[学法]瓜生山学園 京都芸術大学
アコム [株]	[株]JTB	野村ホールディングス [株]	[公財]鹿島美術財団
朝倉不動産 [株]	しずおか焼津信用金庫	[株]白寿科学研究所	[公財]神奈川芸術文化財団
アサヒグループ	[株]資生堂	[株]博報堂DYホールディングス	[公財]関西・大阪21世紀協会
ホールディングス [株]	清水建設 [株]	[株]長谷工コーポレーション	[公財]公益法人協会
[株]朝日広告社	[株]集英社	パナソニックホールディングス [株]	[株]埼玉県芸術文化振興財団
[株]朝日新聞社	[株]小学館	[株]原田	[株]シアターワークショップ
朝日放送グループ	住友生命保険 [相]	東日本電信電話 [株]	[公財]新国立劇場運営財団
ホールディングス [株]	SOMPOホールディングス [株]	[株]フジタ	[公財]墨田区文化振興財団
[株]アンデルセン・パン	第一生命ホールディングス [株]	富士通 [株]	[公財]セゾン文化財団
生活文化研究所	ダイキン工業 [株]	[株]フジテレビジョン	[公財]ソニー音楽財団
[株]インターネットイニシアティブ	大正製薬 [株]	富士フィルムホールディングス [株]	東京都生活文化スポーツ局文化振興部
エイベックス [株]	大日本印刷 [株]	[株]ブルボン	[株]ブルボン
[株]ADKホールディングス	[株]竹中工務店	[株]ベネッセホールディングス	[公財]東京都歴史文化財団
MS&ADインシュアランス	千島土地 [株]	[株]ベネフィット・ワン	東京都写真美術館
グループホールディングス [株]	[株]チャームケアコーポレーション	[株]ホテルオークラ東京	東京ミッドタウンマネジメント [株]
[株]延豪	中部日本放送 [株]	[株]ポラ・オルビス	[公社]日本芸能実演家団体協議会
大阪ガス [株]	TOA [株]	ホールディングス	[公財]八十二文化財団
[株]大塚商会	[株]TBSホールディングス	[株]毎日新聞社	[公財]水戸市芸術振興財団
[株]大林組	[株]テレビ朝日	[株]みずほフィナンシャルグループ	[公財]山口市文化振興財団
[株]沖縄タイムス社	[株]テレビ東京	三井不動産 [株]	[公財]横浜市芸術文化振興財団
鬼塚電気工事 [株]	[株]電通	三菱地所 [株]	[公財]吉田英雄記念事業財団
花王 [株]	東京海上日動火災保険 [株]	明治安田生命保険 [相]	
鹿島建設 [株]	[株]東京国際フォーラム	[株]モデュレックス	
カトーレック [株]	[株]東北新社	油機エンジニアリング [株]	
キッコマン [株]	[株]東横イン	[株]吉野工業所	
キャノン [株]	TOPPANホールディングス [株]	[株]読売新聞東京本社	
京セラ [株]	トヨタ自動車 [株]	[株]リクルートホールディングス	池田雅則 一花裕 岩田武司
[株]久原本家グループ本社	中村ブレイス [株]	[株]リソー教育	大塩量平 大橋俊介 岡本礼子
[株]幻冬舎	日本毛織 [株]	[株]琉球新報社	尾崎元規 後藤雄太 斉藤恵美子
[株]講談社	日本製鉄 [株]	ローム [株]	白神しのぶ 世良和美 添石幸伸
コスモエネルギー	日本電気 [株]	[株]六花亭	異 知代 長尾廣義 中坪功雄
ホールディングス [株]	[株]ニッポン放送	[株]ワコールホールディングス	福川伸次 藤岡達也 藤田裕一
[株]サイバーエージェント	[株]日本経済新聞社		古竹孝一 森 陽菜 森崎晴美
[株]産業経済新聞社	[株]日本広告社		

企業名	本社所在地	活動名
公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団	東京都	● 伝統文化の魅力発見によるこころ豊かな社会の実現
株式会社ホテルオークラ東京	東京都	● The Okura Tokyo ロビーコンサート25 ● ホテルオークラ音楽賞 ● 芸術・文化活動を支援する継続的ファンド 「The Okura Tokyo Cultural Fund」
株式会社MARUWA	愛知県	● MARUWAの芸術文化支援活動
一般財団法人 神戸財団	愛知県	
株式会社みずほフィナンシャルグループ	東京都	● 成人の日コンサート
三菱地所株式会社	東京都	● 第23回キラキラとアートコンクール ● 2024年度 三菱地所のShall Weコンサート (1.出張コンサート/2.丸の内コンサート)
明治安田生命保険相互会社	東京都	● ふれあいコンサート ● 「愛と平和のチャリティーコンサート」と「未来を奏でる教室」
公益財団法人メニコン芸術文化記念財団	愛知県	● メニコン シアターAoi/HITOMIホール
株式会社モデュレックス	東京都	● 東京女子管弦楽団への活動支援
山梨銘醸株式会社	山梨県	● 七賢醸造元の歴史を伝える「行在所」「伝奏蔵」の取り組み
油機エンジニアリング株式会社	福岡県	● 旧西原邸の動態保存と若手アーティスト発表の場
ユニオンツール株式会社	東京都	● ユニオンツール クラシック プログラム
公益財団法人吉田秀雄記念事業財団	東京都	● アドミュージアム東京～いづも あなたに 新しい発見を～
株式会社淀川製鋼所	大阪府	● 国指定重要文化財ドコウ迎賓館の保存および活用
株式会社リクルートホールディングス	東京都	● アートセンター「BUG」
ローム株式会社	京都府	● ローム ミュージック セミナー 2024<宮田大・チェロクラス>
公益財団法人ローム ミュージック	京都府	● ローム ミュージック フェスティバル2024 ● 奨学援助制度 及び ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサートVol.47～51
ファンデーション		
株式会社六花亭	北海道	● ふきのとうホール・真駒内ホールはまなしホール のコンサートシリーズ ● 六花の森の企画・運営 ● 六花亭アートヴィレッジの企画・運営

[公社] 企業メセナ協議会の主な活動

企業メセナ協議会は、企業をはじめ芸術文化にかかわる個人・団体が集い、芸術文化の振興を通じて心豊かな、より良い社会づくりに取り組んでいます。社会・経済・文化をつなぐメセナ活動を推進し、文化振興プラットフォームの役割を担うべく事業を展開しています。



社会創造アーツファンド [Arts Fund]

①地域文化振興および芸術・文化による地域創造、②芸術文化を通じた国際交流および日本文化の国際発信、③芸術文化およびこれを通じた社会創造を担う人材育成など、芸術文化に資する活動を支援対象として、寄付者の意志をかたちにする「目的ファンド」の設立・運営など、寄付税制優遇のメリットを活かしながら、芸術文化への寄付を促し、未来への投資を進めていきます。

調査・研究事業

1991年より、全国の企業や企業財団・公益信託を対象とする「メセナ活動実態調査」を継続的に実施しています。日本における企業の芸術文化支援に関する唯一の統計資料として、メセナの現場や官公庁、研究機関、メディア、国内外の文化機関に活用されています。そのほか、メセナに関する事例研究などにも取り組んでいます。

コーディネート・コンサルティング

メセナの専門機関として蓄積してきた調査データや事例研究等の成果を活かし、企業や企業財団が取り組むプログラムの評価やご提案、具体的なプロジェクト運営などを行っています。全国各地ならびに国内外における民間セクターの文化活動の調査、新たなプログラムの開発やマッチングなど、あらゆるご相談に応じます。

上記のほか、勉強会や各種イベントなどを通して、会員相互の交流を促進するとともに、セミナーや広報活動を通して多様なメセナ活動を広く発信しています。

企業メセナ協議会HP <https://www.mecenat.or.jp/>



MECENAT
AWARDS
2024

認定・顕彰部会メンバー

「メセナアワード2024」は、企業メセナ協議会 認定・顕彰部会メンバーが運営しています。

- 吉田祐子 | 株式会社電通コーポレートワン
*認定・顕彰部会長
- 砂屋敷真衣 | 富士フィルムホールディングス株式会社
- 日向ひとみ | 大日本印刷株式会社
- 前田佳世 | 第一生命ホールディングス株式会社
- 松村真由美 | 株式会社JTB
- 事務局：
澤田澄子 [常務理事]
妹尾美穂子 [事務局長]
齊藤 望 [認定・顕彰担当]
藤本恭代 [認定・顕彰担当]